

生産性向上国民運動推進協議会に参加しました

平成30年2月19日

公益社団法人全国学習塾協会

当協会は平成30年2月15日、内閣総理大臣官邸で開催された第3回「生産性向上国民運動推進協議会」に参加しました。

この協議会は、平成29年5月24日に設置されたもので、飲食、宿泊、道路貨物運送、介護、小売の各分野に続く形でサービス産業5業種（建設、医療、生活衛生、学習支援、農業）の分野における生産性向上のための取り組みを全産業的に展開し、日本全体の生産性を向上させることを目的に開催されました。政府から安倍内閣総理大臣、世耕経済産業担当大臣、茂木経済再生担当大臣が出席したほか、各産業の事業者ら約300名が出席しました。

学習支援業を代表する形で当協会・安藤会長が「学習塾業界における生産性向上・直面する課題と今後の取り組みについて」発表しました。

内容は次の通りです。

学習塾業界が直面する課題は、1人の講師が対応できる生徒は限られているために、個別指導では、講師の生産性が事業者に大きな影響を与えていることです。

また、新規大卒就職者の3年後の離職率を見ると45.4%と他の業界に比べて高く、業務量が多く負担を感じて離職するケースが少なくないと推察できます。

そうした状況にあって、私どもは、教育にテクノロジーを取り込み、「ヒト」とテクノロジーが協働する「EdTech」による生産性向上に期待を寄せています。

例えば、社内管理の場面では、生徒管理などをIT化して事務作業を軽減すること、学習指導の場面では、経験の浅い講師が生徒のつまづきを即座に解析するツールを使って習得時間を短縮できます。

私どもは今後、生産性向上に関する好事例や、生産性向上に取り組む事業者を支援する制度など最新の情報を業界に周知するとともに、収集した業界ニーズを民間教育団体等の連絡会において共有して参ります。

学習塾をはじめとする民間教育は国の重要な教育資源です。生産性向上のツールの開発や導入事業者への支援などで振興していただくとともに子どもの明るい未来のために民間教育を大いに活用していただきたいと思います。

また、安倍内閣総理大臣はこの日の報告を踏まえ、「飲食、宿泊、道路貨物運送、介護、小売の分野では昨年、本協議会を立ち上げて以降、皆様が着々と生産性の向上に取り組んでいただいていることを直接伺うことができました。大変心強く思っております。そして新たに参加していただいた建設、医療、生活衛生、学習支援、農業の分野の皆様からは、今後の活動について強い意欲を感じることができました。」「一緒にこれから国民運動として生産性向上に取り組んで、皆様の未来を、皆様の明日を、そして日本の明日を、共に切り拓いていきたいと、このように思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。」と述べました。



以上

生産性向上国民運動推進協議会（内閣府）

<http://www5.cao.go.jp/keizai1/productivity/productivity.html>

9. 学習塾等の学習支援業の取組報告（全国学習塾協会）

**学習塾業界における生産性向上
直面する課題と今後の取り組みについて**

公益社団法人全国学習塾協会

学習塾業界が直面する課題

- ▶ 1人の講師が対応できる生徒は限られている。
個別指導のニーズの高まりによって、1人の講師が教えられる生徒が少なくなり、1人の投入資源（講師）から得られる成果は低い傾向。
- ▶ 新規大卒就職者の離職率は45.4%と他の業界に比べて高い。業務量が多く負担を感じて離職する等の要因が考えられる。

38

学習塾における「生産性向上」

- ▶ 社内管理
生徒管理などをIT化して事務作業の軽減。
- ▶ 学習指導
経験の浅い若い講師が生徒のつまずきを即座に解析するツールを使って、生徒の習得時間を短縮するなど、EdTechの有効活用。

今後の取り組み

- ▶ 生産性向上に関する好事例、支援制度など最新の情報を業界に周知
 - ▶ 収集した業界ニーズを民間教育団体等の連絡会において共有
- 40

